平成19年度京都議定書目標達成計画関係予算案に含まれる主な予算

A. 京都議定書6%削減約束に直接の効果があるもの 5,301億円

A-1.省CO2型の地域・都市構造や社会経済システムの形成

(例)

地域バイオマス利活用交付金(農林水産省) 143億円 民生部門等地球温暖化対策実証モデル評価事業(経済産業省) 10億円 地球温暖化を防ぐ地域エコ整備事業(環境省) 8億円 バイオマスエネルギー地域システム化実験事業(経済産業省) 8億円 街区まるごとCO220%削減事業(環境省) 6億円 グリーン物流パートナーシップモデル事業費補助金(経済産業省) 6億円

A-2.産業部門の対策

(例)

エネルギー使用合理化事業者支援補助金(経済産業省) 286億円 石油精製等高度化技術開発費補助金(経済産業省) 7億円

筀

A-3.運輸部門の対策

(例)

固体高分子形燃料電池実用化戦略的技術開発(経済産業省)5 1億円水素社会構築共通基盤整備事業(経済産業省)2 6億円水素安全利用等基盤技術開発(経済産業省)2 3億円クリーンエネルギー自動車等導入促進対策費補助金(経済産業省)2 0億円燃料電池システム等実証研究(経済産業省)1 8億円

等

A - 4 . 業務その他・家庭部門の対策

(例) 住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金 (経済産業省) 122億円 高効率給湯器導入促進事業費補助金(経済産業省) 120億円 地球温暖化を防ぐ学校エコ改修事業(環境省) 18億円 高効率厨房機器普及促進補助事業(経済産業省) 4 億円 地域協議会代エネ・省エネ対策推進事業(環境省) 3 億円 業務部門二酸化炭素削減モデル事業(環境省) 3 億円 省エネ型低温用自然冷媒冷凍装置の普及モデル事業(環境省) 2 億円 等

A-5.エネルギー供給部門の対策

(例)				
、	1	0	5	4 億円
新エネルギー等事業者支援対策費補助金(経済産業省)		3	1	6 億円
新エネルギー技術フィールドテスト事業(経済産業省)		1	0	8 億円
バイオ燃料地域利用モデル実証事業(農林水産省)			8	5 億円
エネルギー多消費型設備天然ガス化推進補助金・天然ガス広域供給	ì			
パイプライン整備需要顕在化可能性調査(経済産業省)			6	0 億円
新エネルギー技術研究開発(経済産業省)			4	6 億円
地域新エネルギー等導入促進対策費補助金(経済産業省)			4	5 億円
大規模電力供給用太陽光発電系統安定化等実証研究(経済産業省)			3	5 億円
定置用燃料電池大規模実証事業(経済産業省)			3	4 億円
原子力発電施設等立地地域特別交付金(経済産業省)			3	0 億円
エコ燃料実用化地域システム実証事業費(環境省)			2	8億円
風力発電系統連系対策助成事業 (経済産業省)			2	7 億円
廃棄物処理施設における温暖化対策事業(環境省)			2	1 億円
				等

A-6.エネルギー起源二酸化炭素以外の排出削減対策・施策

(例)

地域地球温暖化防止支援事業費補助金(経済産業省) ノンフロン型省エネ冷凍空調システムの開発(経済産業省) 11億円

6 億円

等

A-7.森林吸収源対策(森林の整備を行うもの)

(例)

森林環境保全整備事業(内閣府+農林水産省+国土交通省) 1036億円 297億円 水源林造成事業(農林水産省)

治山事業費(森林の整備を行うもの)(内閣府+農林水産省+国土交通省)

208億円

漁場保全の森づくり事業(農林水産省+国土交通省) 100億円

里山エリア再生交付金(内閣府+農林水産省+国土交通省) 9 8 億円

農業用水水源地域保全整備事業(農林水産省)

50億円

A-8.京都メカニズムのクレジット取得関連事業

(例)

京都メカニズムクレジット取得事業(環境省+経済産業省) 129億円 CDM/JIに係る支援事業(環境省) 10億円

筡

A-9. 横断的な施策等

(例)

エネルギー使用合理化技術戦略的開発(経済産業省) 80億円 地域新生コンソーシアムエネルギー研究開発(経済産業省) 3 7 億円 国内排出量取引の実施に係る支援事業(環境省) 3 3 億円 地球温暖化防止大規模「国民運動」推進事業 (環境省) 30億円 省エネルギー設備導入促進情報提供等事業(経済産業省) 17億円 対策技術率先導入事業(環境省) 10億円 新規產業創造技術開発費補助金(経済産業省) 10億円

B. 温室効果ガスの削減に中長期的に効果があるもの 1,490億円

B-1.対策技術の開発等

(例)	
高速増殖炉サイクル技術(文部科学省)	400億円
ITER計画の推進(文部科学省)	5 4 億円
次世代蓄電システム実用化戦略的技術開発(経済産業省)	4 9 億円
メタンハイドレート開発促進委託費(経済産業省)	4 0 億円
全炉心混合酸化物燃料原子炉施設技術開発費補助金(経済産業省)	3 4 億円
次世代低消費電力半導体基盤技術開発(経済産業省)	3 4 億円
地層処分技術調査等委託費(経済産業省)	3 4 億円
地球温暖化対策技術開発事業 (競争的資金)(環境省)	3 3 億円
発電用新型炉等技術開発委託費 (経済産業省)	3 2 億円
環境適応型小型航空機用エンジン研究開発(経済産業省)	2 1 億円
半導体アプリケーションチッププロジェクト(経済産業省)	2 0 億円
	等

B-2.対策技術の中長期的な普及、人材育成等

(例)	
緑の雇用担い手対策事業費(農林水産省)	6 7 億円
原子力開発利用の推進 (文部科学省)	5 6 億円
環境にやさしく経済的な新技術の普及促進による内航海運活性化	
(国土交通省)	4 0 億円
森林づくり交付金(農林水産省)	3 3 億円
	等

C. その他結果として温室効果ガスの削減に資するもの 3,652億円

C-1.森林吸収源対策(森林の整備以外のもの)

(例)

治山事業費(林地を保全するもの)(内閣府+農林水産省+国土交通省)

9 4 8 億円 158億円

森林居住環境整備事業(農林水産省+国土交通省) 緑資源幹線林道事業(農林水産省)

112億円

森林整備地域活動支援交付金(農林水産省)

75億円

山林施設災害関連事業費(農林水産省)

5 8 億円

林道施設等災害復旧事業(農林水産省)

2 9 億円

国有林野事業の事業実施に必要な経費(農林水産省)

2 9 億円

等

C-2.運輸部門の対策

(例)

高度道路交通システム(ITS)の推進 (国土交通省) 344億円

地下高速鉄道整備事業費補助(国土交通省)

280億円

自動車交通需要の調整(国土交通省)

102億円

都市交通システム整備事業(国土交通省)

7 2 億円

ニュータウン鉄道等整備事業費補助(国土交通省)

48億円

鉄道駅総合改善事業費補助(国土交通省)

3 2 億円

交通施設バリアフリー化設備整備費補助金(国土交通省)

30億円

等

C-3.原子力関係

(例)

原子力発電施設等緊急時安全対策交付金(経済産業省)

3 2 億円

全国広報事業(経済産業省)

12億円

燃料等安全高度化対策委託費(経済産業省)

10億円

等

C-4.廃棄物の焼却等に伴う温室効果ガス排出の削減

(例)

循環型社会形成推進交付金(環境省) 廃棄物循環型社会基盤施設整備費補助(環境省) 285億円

168億円

等

D. 基盤的施策など 404億円

D - 1 . 対策の評価・見直し

(例)	
地球温暖化問題対策調査委託費(経済産業省) 京都議定書関連調査(経済産業省)	5 億円 1 億円
目標達成計画に関するPDCA実施費(環境省)	1 億円
	等

D-2.排出量・吸収量の算定等

(例)	
森林吸収源インベントリ情報整備事業(農林水産省)	5 億円
温室効果ガス排出・吸収量目録関連業務費(環境省)	1 億円
温室効果ガス排出・吸収量削減対策技術情報管理システム構築費	
(環境省)	1 億円
森林等の吸収源対策に関する国内体制整備確立調査費(環境省)	1 億円
	等

D-3.気候変動に係る研究の推進、観測・監視体制の強化

(例)	
地球観測衛星の開発に必要な経費(文部科学省)	137億円
南極地域観測事業費(文部科学省)	6 1 億円
地球環境研究総合推進費(環境省)	3 0 億円
21世紀気候変動予測革新プログラム(文部科学省)	2 3 億円
地球観測システム構築の推進(文部科学省)	1 2 億円
気候変動予測技術の研究開発に必要な経費(国土交通省)	5 億円
	等

D-4.地球温暖化対策の国際的連携の確保、国際協力の推進

(例) 国際エネルギー消費効率化等協力基礎事業(経済産業省) 世界気象機関分担金(国土交通省) 環境問題拠出金(外務省) 国際エネルギー共同利用等事業(経済産業省)	1 6 億円 1 1 億円 6 億円 5 億円
	等